



わくわく登校 にここにご下校

山形県第6次教育振興計画

つなぐ～いのち、学び、地域～

- 「いのち」をつなぐ人
自分の存在や生き方を大切に、同時に他者の生命や生き方を尊重する人。先人から自分へと受け継がれてきた生命の継承を次の世代につないでいく人。
- 学び続ける人
学び続けることを通して、知徳体を磨き、自ら考え、主体的に判断する力と、変化や困難に直面しても柔軟かつ的確に対応できる、しなやかに生きぬく人。
- 地域とつながる人
地域コミュニティの一員として、地域に積極的に参画し続け、地域の未来をきりひらいていく人。ふるさとを愛し、さまざまな形で地域とつながり続ける人

★広い視野と高い志をもって
(全体を貫く基本姿勢)

夢や希望を持って、その達成に向け行動していく姿勢。地域の窓から世界を見るなど広い視野で物事を考えること、更なる高みや新しい価値の創造に果敢に挑戦する意欲、困難を乗り越えようとする強い意思を持つこと。

学校教育目標

自他のよさに気づき、
豊かな生活を創りだす子ども

今年度の経営の基本方針

「いのちと信頼、そして誠実」

- 1 子どもが自らふりかえる力を大切に
- 2 授業づくりの時間を大切に
- 3 子どもが主役
- 4 子どもの育ちが判断基準

学習指導要領の重点

- 言語活動の充実
- 理数教育の充実
- 伝統や文化に関する教育の充実
- 道徳教育の充実
- 体験活動の充実
- 外国語活動の充実

保護者、地域の願い

- 一人一人の子どもに確かな学力をつける「わかる授業」を行ってほしい。
- 個に合った支援をお願いしたい。
- 一人一人の子どもの存在を大切に、親身になって対応してほしい。
- 一人一人の可能性を引き出し、鍛え、伸ばすと共に、親と子と共に学び続ける教師でいてほしい。

天童市の教育

- 天のわらべ すこやかな「まなび」育みプロジェクト～適切な支援により子どもの学びを深める～
- 天のわらべ 豊かな「こころ」育みプロジェクト～本物体験を通して子どもの感性をみがく～
- 天のわらべ 輝く「いのち」育みプロジェクト～「いのち」を輝かせ自立していく子どもを育てる～

重点

- (1) 日々の授業の充実
- (2) いのちの教育の推進
- (3) 本音で語り合い、思いやりの心を持ち、互いに高め合おうとする集団の育成
- (4) 特別支援教育の視点を大切にした授業
- (5) 組織的、計画的、継続的で機動力のある教育相談活動の展開
- (6) 保護者、地域との更なる連携
- (7) 防災教育、安全教育、危機管理体制の見直しと更新

児童の生活目標

【毎日の生活で大切にしたいこと】

- あいさつ
- そうじ
- 聴き合う力
- 元気に外遊び

まなび

じぶん

なかま

追究

思考・判断・表現

子どもが失敗に学び、新たな課題の解決に向けて、本物の学びを追究しているか

子どもが、自分と異なる考えのよさを受け入れ、さらによりよいものをめざそうとしているか

つながり

ふり返り

子どもが場や状況、相手に必要なことを考えつながっているか

子どもが自分たちで計画を立て実践しふり返り、自他の成長と課題に気づいているか

生活を創りだす子ども

「チーム長岡」のサポーター

PTAとの連携

- ・授業参観、学級懇談会の設定
- ・保護者アンケートの実施
- ・PTA活動の充実
- ・ホームページやメール配信による情報の公開

地域社会との連携

- ・学校評議員会との関連、学校評価
- ・フリー参観の設定
- ・地域の教材化
- ・地域の施設や団体の活用
- ・公民館、地域人材、子ども見守り隊等、学校支援地域本部との連携

幼保小中等の連携

- ・幼保小連絡会の開催（年2回）
- ・三中学区連絡協議会の開催と密な情報交換
- ・よつば学童との連携